単施設用

2026 年 6 月 6 日

脳神経内科に入院された患者さんへ

「　脳神経内科病棟におけるポリファーマシー対策の効果の検討　」への協力のお願い

脳神経内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2000 年 6 月 1 日～2023 年 4 月 30 日において、脳神経内科に入院された方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～　　2027 年 3 月 31 日

研究目的・方法 ：

対象期間中に岐阜大学医学部附属病院に入院した患者のうち、脳神経内科に入院された患者を対象とします。電子カルテより性別、年齢、使用薬剤数、退院時薬剤数、変更薬剤、薬剤調整における医療費削減、薬剤性有害事象について調査します。実際に削減できた薬剤の内容および削減金額を明らかにします。共同研究機関は研究デザインの立案及び、結果の文責を行います。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。
患者の年齢、身長、体重、、併存症、通院歴、病名、罹病期間、血清クレアチニン値、AST、ALT、T-Bil、Alb、併用している薬剤及び薬剤費、薬剤の変更理由、入院期間、疾患、薬剤有害事象の発言状況

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　薬剤部

電話番号　０５８－２３０－７０８８

氏名：西田　承平

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　薬剤部

氏名：鈴木　昭夫

共同研究機関等：

岐阜薬科大学　小林　亮

福井県立大学　林　祐一

関西医科大学　國枝健二郎

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸１番１

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp